

水系1液自己硬化型シリカ系エマルジョン

IPヨウヘキコート

◆環境対応型(エコ)水系塗料◆

低VOC(W1)

F☆☆☆☆(101115)

トルエン・キシレンゼロ配合

鉛・クロムゼロ配合

IPヨウヘキコート

優れた密着性・耐水性・通湿性・耐候性・耐汚染性により

擁壁・住宅基礎・ブロック塀などの美観を長期にわたり保ちます。

IPヨウヘキコートは、一般建築塗装において特に水分の影響によりフクレ・ハガレが生じやすい擁壁、住宅基礎、ブロック塀などに最適なモルタル・コンクリート素地面専用塗料です。

IPヨウヘキコートは、無機系を主体とした石垣状構造の特殊な塗膜を形成しますので、一般的な塗膜に比べ、密着性・耐水性・通湿性に優れます。また、特殊UV抑制効果(UVハイブリッド)を付与することにより、紫外線などによる塗膜劣化を最小限に抑えますので、耐候性においても優れた性能を発揮します。しかも、降雨により、汚れを洗い流すセルフクリーニング効果と帯電防止効果の相乗効果により、長期にわたり美観を保ちます。

しかも、従来からの豊富なカラーバリエーションに加え、今回新たにIPヨウヘキコート 擬石調トップをラインアップし擬石調仕上げが可能になりました。

環境面においては、トルエン・キシレン・鉛・クロムなど有害物質をまったく含みませんので安心してご使用いただけます。

特 長

密 着 性

微細なコロイド状シリカバインダー(0.01~0.02 μ)による高いアンカー効果とモルタル・コンクリートの素地面から溶出するカルシウム成分との結合により、優れた密着性を発揮します。

耐 水 性 通 湿 性

無機系を主体とした石垣状構造の特殊な塗膜を形成し、水蒸気などを通す優れた耐水性・通湿性を発揮することにより、フクレ・ハガレの心配が大幅に軽減します。

耐 候 性

高耐候性顔料に加え、特殊UV抑制効果(UVハイブリッド)により、紫外線や雨など水分の影響による塗膜劣化を最小限に抑え、優れた耐候性を発揮します。

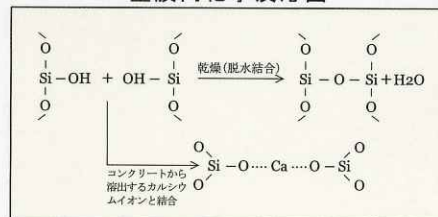
耐 汚 染 性 防カビ・防藻性

降雨により汚れを洗い流すセルフクリーニング効果と、帯電防止効果により汚染物質の固着を軽減します。また、特殊な塗膜構造設計により建物の美観を大きく害する藻、苔、カビなどの発生を抑制し、落ち着きのある自然な仕上がりを長期にわたり保ちます。

美 観 性

設定色は、ホワイトの他にご希望の多いライトグレー・グレー・アイボリーに加え、今回新たにIPヨウヘキコート 擬石調トップをラインアップし、擬石調仕上げが可能になりました。さらに原色(17色)も含め豊富なカラーバリエーションとなります。また、淡彩色から濃彩色まで幅広い調色も可能です。

塗膜内化学反応図



用 途

モルタル・コンクリート素地面の保護・美観

(擁壁、住宅基礎、ブロック塀など)

施 工 例



施工前



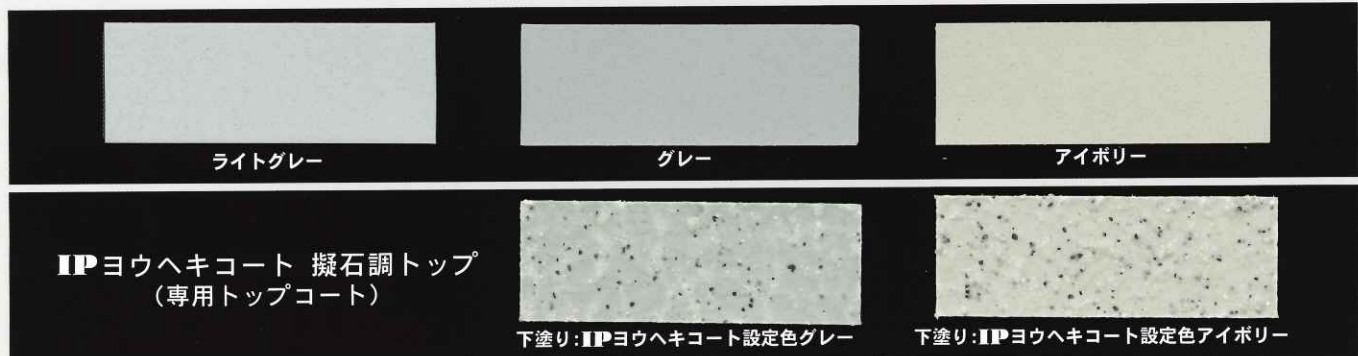
施工後

色目、および荷姿

製品名	設定色(4色)	原色(17色)	荷姿
IPヨウヘキコート ^{※1}	ホワイト ライトグレー グレー アイボリー	対象製品設定原色 共通色見本 参照 ^{※2} ブラック オレンジイエロー スカイブルー アカサビ イエロー コバルトブルー オーカー レモンイエロー グランブルー レッド ライトグリーン パープル スカーレット ミドルグリーン ラズベリー オレンジ ダークグリーン	20kg 4kg
IPヨウヘキコート 擬石調トップ		—	15kg 3.5kg
IP含浸シーラー (水性1液カチオン系シリコンシーラー)		—	15kg 4kg

※1 淡彩色、および濃彩色への調色が可能です。
※2 受注後の納期回答となります。

設定色見本



○この設定色見本は紙に塗布していますので、塗装方法や素地の違いなどにより、実際の仕上がりとは多少異なる場合があります。
○擬石調トップは設定色(グレー・アイボリー)を下塗りとした、専用の共通トップコートです。下塗りにその他の色目を塗装されたい場合は、事前に試験塗りにて仕上がりをご確認ください。

環境性能

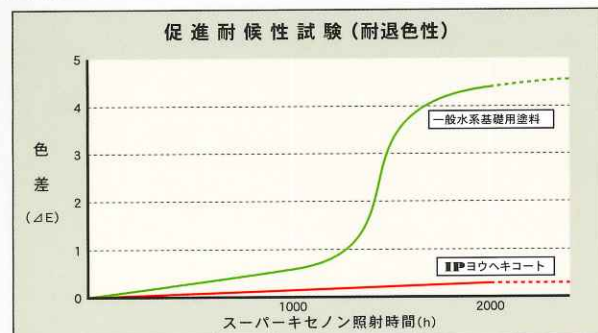
- ホルムアルデヒド放散等級
○国土交通省 建築基準法 (日本塗料工業会 登録番号: I01115) F☆☆☆☆
- 低VOCタイプ
○VOCを標準とした室内塗料分類 (エマルジョン塗料VOC対策品) W1
- 鉛ガイドライン
○東京都「鉛ガイドライン」(含有量0.06%以下) ゼロ配合
- 健康リスクに対する建築用塗料の目標基準(日本塗料工業会)

■厚生労働省(13物質)、文部科学省(6物質)、国土交通省(5物質)、VOC規制対策

塗料設計条件 (エマルジョン塗料)	目標基準	評価結果
TVOC(全揮発性有機化合物)	1%以下	適合
芳香族系炭化水素	0.1%以下	適合
アルデヒド類	0.01%以下	適合
重金属(鉛、クロム類)	0.05%以下	適合

化学物質名		評価結果
国土交通省	ホルムアルデヒド	ゼロ配合
	トルエン	ゼロ配合
	キシレン	ゼロ配合
	エチルベンゼン	ゼロ配合
	スチレン	ゼロ配合
厚生労働省	パラジクロロベンゼン	ゼロ配合
	アセトアルデヒド	ゼロ配合
	テトラデカン	ゼロ配合
	クロルピリホス	ゼロ配合
	フェノバルブ	ゼロ配合
	ダイアジノン	ゼロ配合
	フタル酸ジ-n-ブチル	ゼロ配合
	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	ゼロ配合

塗膜性能



スーパーキセノン照射時間	1000時間	2000時間
一般水系基礎用塗料 (ΔE)	0.53	4.63
IPヨウヘキコート (ΔE)	0.15	0.17

IPヨウヘキコートは、高耐候性顔料の採用に加え、特殊UV抑制効果(UVハイブリッド)により、設定色はもちろんのこと調色においても紫外線による塗膜劣化を最小限に抑えます。

また、スーパーキセノン照射2000時間において色差(ΔE)が1.0以内という優れた耐退色性を発揮します。

試験項目	試験結果	基準
乾燥時間	標準状態	合格
	5℃	合格
隠蔽率(%)	96以上	95以上であること
付着性	100/100	フレキ板2mmクロスカット試験 (JIS K 5600-5-6)
耐水性	合格	水に7日間浸漬し異常がないこと
耐アルカリ性	合格	飽和水酸化カルシウム水溶液に7日間浸漬し異常がないこと
耐洗浄性	合格	1000回以上の洗浄に耐えるものとする
耐酸性	合格	5%塩酸水に7日間浸漬し異常がないこと
促進耐候性	合格	スーパーキセノン照射2000時間において色差(ΔE)が1.0以内であること
屋外暴露耐候性	合格	12ヶ月の試験で膨れ、はがれ及び割れが無く、色の変化と白亜化の程度が見本品に比べて大きくないものとする

仕様書

■標準施工仕様書(標準仕上げ)

(20℃ RH65%)

工程	使用材料	希釈率	塗布量	塗装方法	乾燥時間	施工面積
素地調整	・ゴミ、ホコリ、油脂類などの付着物、および旧塗膜や苔・藻などは、高圧水洗浄など適切な除去方法を用いて、除去物も含め完全に 取り除いてください(水洗浄の場合、24時間以上放置し、乾燥確認)。 ・表面にエフロレッセンスやレイタンスなどの脆弱層がある場合は密着不良を起こしますので、ワイヤーブラシやサンドペーパーなどの 適切な除去方法を用いて、完全に除去してください。 ・新設のモルタル・コンクリート素地面はpH10以下、含水率5%以下になるまで養生放置(約4週間以上)してください。 ・素地が極端に粗い場合や凹凸の激しい場合については、樹脂モルタルなどで補修してください。					
シーラー	IP含浸シーラー	原体使用	0.12~0.15kg/m ²	ハケ・ローラー	2時間以上	100~125 m ² / 15kg 26~33 m ² / 4kg
下塗り	IPヨウヘキコート	3~7% (清水)	0.25~0.30kg/m ²	中毛ウーローラー	3時間以上	下塗り+上塗り 36~44 m ² / 20kg 7~8 m ² / 4kg
上塗り	IPヨウヘキコート	3~7% (清水)	0.20~0.25kg/m ²	中毛ウーローラー	—	

淡彩色、および濃彩色への調色が可能です。

(擬石調仕上げ)

(20℃ RH65%)

工程	使用材料	希釈率	塗布量	塗装方法	乾燥時間	施工面積
素地調整	・ゴミ、ホコリ、油脂類などの付着物、および旧塗膜や苔・藻などは、高圧水洗浄など適切な除去方法を用いて、除去物も含め完全に 取り除いてください(水洗浄の場合、24時間以上放置し、乾燥確認)。 ・表面にエフロレッセンスやレイタンスなどの脆弱層がある場合は密着不良を起こしますので、ワイヤーブラシやサンドペーパーなどの 適切な除去方法を用いて、完全に除去してください。 ・新設のモルタル・コンクリート素地面はpH10以下、含水率5%以下になるまで養生放置(約4週間以上)してください。 ・素地が極端に粗い場合や凹凸の激しい場合については、樹脂モルタルなどで補修してください。					
シーラー	IP含浸シーラー	原体使用	0.12~0.15kg/m ²	ハケ・ローラー	2時間以上	100~125 m ² / 15kg 26~33 m ² / 4kg
下塗り	IPヨウヘキコート	原体使用	0.35~0.45kg/m ²	砂骨ローラー (極細目)	3時間以上	44~57 m ² / 20kg 8~11 m ² / 4kg
上塗り [※]	IPヨウヘキコート 擬石調トップ	0~3% (清水)	0.55~0.65kg/m ²	砂骨ローラー (極細目)	4時間以上	23~27 m ² / 15kg 5~6 m ² / 3.5kg

※ムラが目立つようであれば2回塗りにて調整してください。

■施工についての注意事項

- ◆施工前に本製品が用途・要望・現場の状況に的確であることを十分に確認の上、施工を行ってください。ご不明な点についてはお問い合わせください。
- ◆素地調整は必ず念入りに行ってください。また、素地の乾燥を確認の上、付着物、および旧塗膜・除去物がないことを十分に確認してください(素地調整が不十分な場合は、塗膜の密着不良や変色などの原因となります)。
- ◆塗布量については、現場における素地の表面状態などにより異なる場合がありますので、標準施工仕様書の塗布量を基準に調整してください。また一度に厚塗りをしないでください(塗布量を超える厚塗りは塗膜のワレなどの原因となります)。
- ◆塗装中、塗装後、および塗料の取り扱い作業時は、換気を十分に行ってください。また特に塗装後は、乾燥のための換気を十分に行ってください(換気が不十分な場合は、乾燥が遅れる原因となります)。
- ◆夏期の炎天下などは、素地表面の温度が高いため塗膜乾燥が早まるなど作業性に影響し、塗装継ぎ目などが目立ちやすくなりますので、希釈率を調整したり、朝方など涼しい時間帯の施工をお奨めします。尚、標準施工仕様書の希釈率を超えますと、タレや色分かれの原因となりますので十分に注意してください。
- ◆シーラー工程は必ず行ってください。またIP含浸シーラーとIPヨウヘキコートを混合したり、塗装器具を洗浄せず共用しないでください(ゲル化します)。
- ◆内容物が均一になるようによく攪拌してからご使用ください。
- ◆コテ磨きなど密度の高い未塗装のモルタル・コンクリート素地面は表面を研磨し、IP水性反応強化シーラー(別紙資料)を必ず事前に現場にて試験塗りを行った上、塗装してください。
- ◆化粧ブロックや特殊な素地、および塗り替え塗装についてはお問い合わせください。また、ブロックや旧塗膜などの種類によっては、仕上がり・密着に影響する場合がありますので、事前に現場にて試験塗りを行ってください。
- ◆撥水処理や特殊な表面処理を施している素地、またはシーリング打設部分への塗装はお避けください(塗膜の密着不良やワレなどの原因となります)。
- ◆水の溜まる箇所への塗装はお避けください(塗膜の密着不良などの原因となります)。
- ◆IPヨウヘキコートは、通気性塗膜を形成するため、素地からの溶出物(エフロレッセンス、サビ汁など)を抑える効果はありません。
- ◆濃彩色の場合は、塗装後のこすれ傷が目立つ場合がありますので十分に注意してください。こすれ傷の発生が懸念される場合は、淡彩色を塗装してください。
- ◆乾燥を十分に確認した後、次の工程を行ってください。特に、冬期・梅雨期の施工は気温や湿度の影響により乾燥が遅れる場合がありますので、十分に注意してください。
- ◆塗装後、4~5時間は降雨・降雪・結露(夜露)に十分に注意してください(塗膜の密着不良、およびフクレ・色ムラの原因となります)。
- ◆塗装中、および乾燥過程において、降雨・強風が予想される日、気温・素地の表面温度5℃以下、雰囲気湿度が85%以上の場合は塗装をお避けください。
- ◆本製品の保管、または運搬については、直射日光・風雨を避け、雰囲気温度が40℃以上、0℃以下の状況には置かないでください。また、開缶後はなるべく早めにご使用ください。
- ◆本カタログの記載内容についてご不明な点、または記載内容以外についてはお問い合わせください。

□製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

塗料専門店直営の通販サイト
 Internet Paint Shoppe 建物館
 ぺいんとわーくす
<http://www.paint-works.net/tatemono/>

IP インターナショナルペイント株式会社

本社・工場 〒760-0080 香川県高松市木太町3072番地
 TEL 087-833-3525 / FAX 087-833-3527

関東支店 〒330-0834 さいたま市大宮区天沼町2-952
 TEL 048-644-3528 / FAX 048-643-5291

関西支店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋3-6-13
 TEL 06-6978-6855 / FAX 06-6978-6856

九州出張所 〒814-0174 福岡市早良区田隈1-14-1
 TEL 092-836-5090 / FAX 092-836-5091